

GIGA 端末活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属中学校：指導者：浅野比呂嗣

教科・領域等	学年	単元名・題材名等
美術・鑑賞	3	ゲルニカの鑑賞

1. GIGA 端末活用のポイント

(1) 本時の目標

造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の思いや創造的な工夫等について考えたり、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えたりするなど、見方や感じ方を深める。

(2) 活用アプリ

ロイロノート

(3) GIGA 端末以外で利用した機器

なし

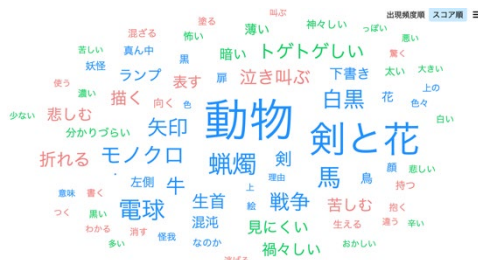
(4) アプリの活用場面と目的

オンライン オフライン

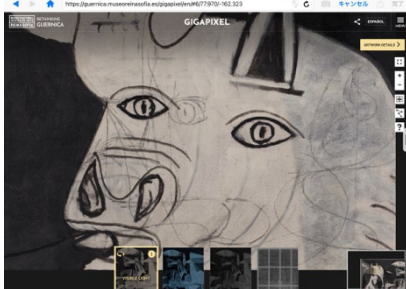
授業での活用場面（授業概要）

生徒を作品と向かい合わせ、生徒の感じたことを大切にしながら意見を共有させる。そこから生まれた疑問や問いについて、グループで探究させる。子どもたちには、自分達の問いを解決するためにどのようなことが必要なのかを考えさせ、決められた時間の中で知識を集めまとめさせる。そして、その内容を共有させる。主体的に作品や作者などについての知識を集め、個々に見方や考え方を深めさせる。その上で、再度作品と対峙させることで鑑賞での学びをより深めさせる。

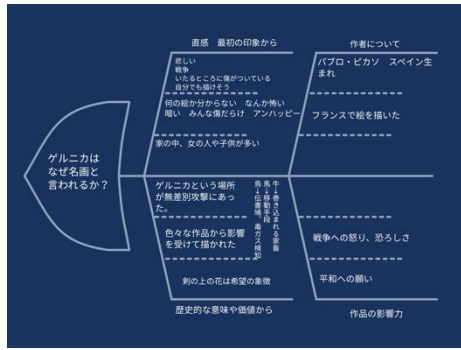
2. GIGA 端末活用の画面例（写真等）



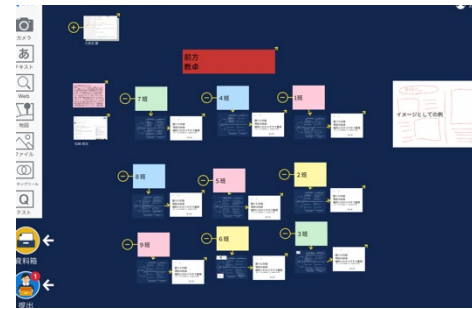
1. 作品を見た最初の印象についてアンケートをとり、その場でテキストマイニングをした。キーワードなどを共有したり、生徒に確認したりする場面で使用した。



2. ギガピクセル資料（精密写真）の提示。手元で作品を原寸大以上で確認している場面。



3. シンキングツールの利用。グループで共有したシンキングツールを使って班の意見をまとめる場面。探究する上で調べる順番などについて整理する。



4. 他のグループの活動をリアルタイムで確認できる設定。座席の配置と共有ノートないのワークシートをリンクさせて配置している。他の班の活動がすぐに見られるので互いに刺激を与えながらの活動になる

3. 効果と課題

(1) GIGA 端末 (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/>	教師による教材の提示			
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input checked="" type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input checked="" type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>

短時間に資料の配布や意見の集約ができる。生徒が手元で資料を拡大し個別に見たい部分を見ることが出来る。インターネットを使い、調査活動ができる。画面を班で共有し、効果的に協働活動ができる。発表しなかった班の学習内容も自由に閲覧でき学びを深められる。

(2) GIGA 端末 (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input checked="" type="checkbox"/>	教師による教材の提示			
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input checked="" type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>

タイピングに集中し、話し合いに主体的に取り組めていないような姿が見られた。インターネットの情報の取捨選択に時間がかかる。また、情報に流されて自分の考えを深められていない生徒の姿もある。